

●花桃、桜など、春の花をご紹介

〇今年も早めの開花となった「花桃」

●みなさんお待ちかね、今年も花桃の季節となりました。公園には主に5種類の花桃がありますが、一番先に見頃を迎えるのは「寒白」です。園内に数本ですが、純白の花が良く目立ちます。次にメインとなる「矢口」。全体の約8割を占めます。低木の寿星桃、1本の木に紅白の花がせめぎ合う「源平」、最後に菊の花に似た花卉を持つ「菊桃」へと続いていきます。



〇「桜」もいろいろ綺麗です

●お馴染みの「ソメイヨシノ」は駐車場や管理棟前、芝生広場西側等に綺麗に並んで咲き誇ります。密を避けてのんびりしたいという方は、ぜひ公園南エリアへ。数は多くありませんが、早咲きのカンヒザクラやヒガンザクラ、花と葉が同時に開くヤマザクラなども見られます。家族連れで賑やかな北側に比べ、静かな大人のエリアといったところでしょうか(笑)



〇園内のあんな花こんな花

●春の公園を彩る花は、その他にもいろいろ。演歌「北国の春」に登場するコブシは白い花が綺麗です。中山台ほか園内に多くあります。桃林から徳源院跡への園路沿い、白い釣り鐘型の花がかわいい「スノーフレーク」。桃林の北東と民家園に1本ずつある「スモモ」は、白く可憐な花をたくさん咲かせます。民家園を囲む「乙女椿」は、淡いピンクの花がキレイですよ。



■感染リスクが高まる場面に注意

散策はできるだけとどまらずに。以下はご遠慮ください。

- ▶ 飲酒を伴う宴会など
- ▶ 大人数、長時間の飲食
- ▶ マスクなしでの会話

ご理解、ご協力をお願いします。

●濃いピンクの黒川矢口

・矢口よりも色の濃いものは黒川矢口という種類です。



●花の場所は大体の目安です。印の場所以外にもありますので、てくてく探してみてください。

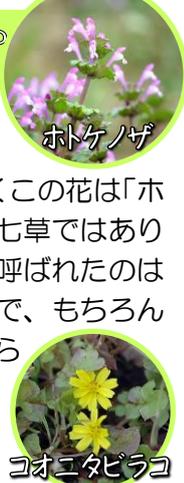
●黄色のアクセント

・園内の足元は、菜の花とスイセンもあちこちに。あわせてお楽しみください。



〇春の七草じゃないの？

●春の七草にホトケノザがあるのをご存知の方も多いかと思いますが、初春に咲くこの花は「ホトケノザ」であって、春の七草ではありません。以前ホトケノザと呼ばれたのは「コオニタビラコ」のことで、もちろんこちらは七草粥などで食べられますが、ホトケノザは残念ながら食べられないそうです。



●あざやかな花に囲まれ、心地よい春の公園。てくてく歩いて春を感じてください！

【発行】(一財)古河市地域振興公社 古河公方公園(古河総合公園) 〒306-0041 茨城県古河市鴻巣399-1 電話0280-47-1129

〇てくてく情報は公式ホームページからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索

